

平成 29 年 9 月 6 日

四国地方整備局 四国山地砂防事務所

※1 さぼうえんてい

# ICTを活用した砂防堰堤工事を 四国で初めて行います！

～ 現地見学会 11日に開催 ～

四国山地砂防事務所は、重信川流域で実施中の「丁字ヶ谷（ちょうじがたに）第2号堰堤工事」で、ICTを活用した砂防工事を3月より進めており、このたび、建設関係者の技術力向上を目的に建設関係者を対象としたICT建設機械の施工状況等の見学会を行います。

国土交通省は、「ICTの全面的な活用（ICT土工）」等の施策を建設現場に導入することで、建設生産システム全体の生産性向上を図り、もって魅力ある建設現場を目指す取り組みであるi-Construction（アイ・コンストラクション）を進めています。

当日は、ICT建設機械 MGBH<sup>※2</sup>（マシンガイダンスバックホウ）の施工状況等が取材可能となっています。

## 【概要】

日時：平成29年 9月11日(月) 13時30分～15時10分（※雨天の場合は中止）

場所：東温市則之内 丁字ヶ谷第2号堰堤工事現場【別紙参照】

内容：○工事の概要説明

○ICT建設機械 MGBH（マシンガイダンスバックホウ）の施工見学

○レーザースキャナーの実機展示

○3次元処理ソフトのデモンストレーション 等

参加対象者：行政関係者、建設業者、報道機関を予定

※1 ICT：情報通信技術。information and communication technology の略称。

※2 MGBH（マシンガイダンスバックホウ）：バックホウに取り付けた衛星アンテナなどと位置センサーにより施工位置の座標を計算し、登録した三次元設計データと比較することにより設計面に対する施工位置をガイダンスするもの。完成形状を確認しながら施工が可能。

本施策は、四国圏広域地方計画「No.5地域の自立的・伝統的発展に向けた「資国」産業競争力強化プロジェクト」の取り組みに該当します。

お問い合わせ先（○主な問い合わせ先）

国土交通省四国地方整備局 四国山地砂防事務所

○副所長（技術） 白石 隆（内線 204）

工務課長 高島 浩信（内線 311）

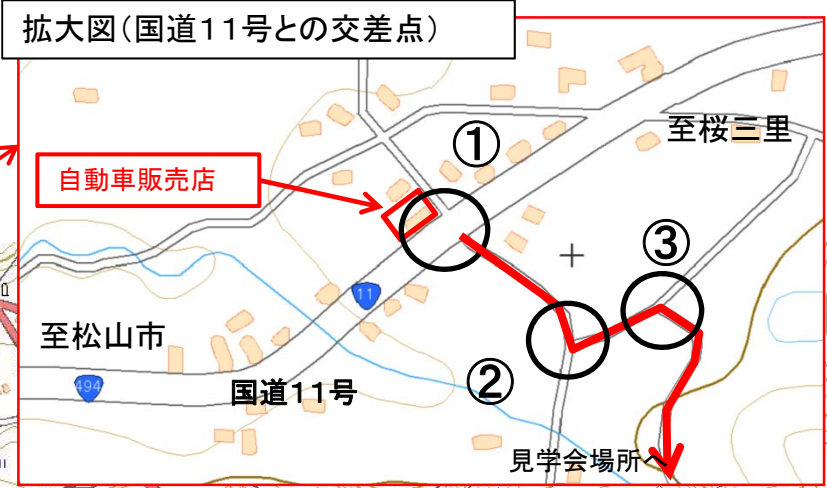
電話0883-72-5400（代表）

重信川砂防出張所長 我部山 佳久（内線 6121）

電話089-964-2126

# ICT活用工事見学会 会場案内図(1)

①



国土地理院地図使用

# ICT活用工事見学会 会場案内図(2)



※当日は、案内看板を設置予定

※当日は、案内看板を設置予定

国土地理院地図使用

# ICTの概要

## 今回見学会の対象

レーザースキャナーの実機展示

3D処理ソフトによるデモンストレーション等

ICT建設機械(MGバックホウ)による施工

### ①レーザースキャナーによる3次元測量



レーザースキャナー等による写真測量等により、短時間で面的（高密度）な3次元測量を実施。

### ②3次元測量データによる設計・施工計画



### ③ICT建設機械による施工

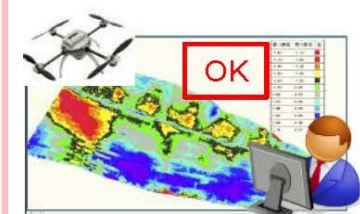
3次元設計データ等により、ICT建設機械を自動制御し、建設現場のIoT(\*)を実施。



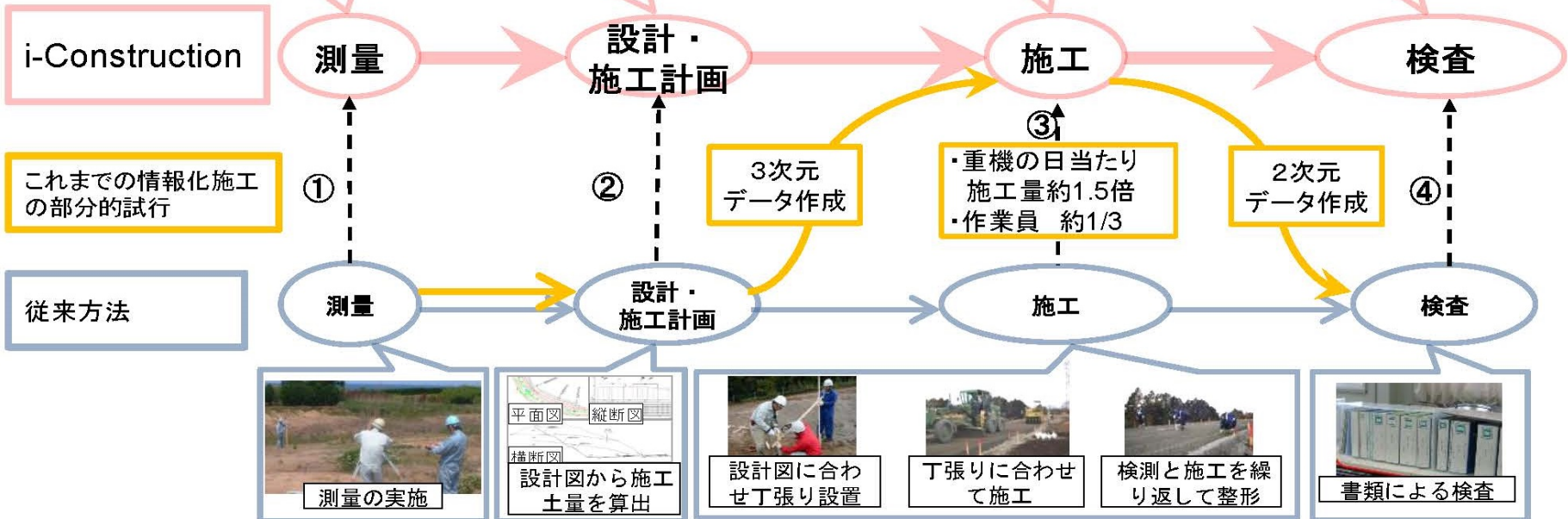
\*IoT(Internet of Things)とは、様々なモノにセンサーなどが付され、ネットワークにつながる状態のこと。

### ④検査の省力化

ドローン等による3次元測量を活用した検査等により、出来形書類が不要となり、検査項目が半減。



発注者



## レーザースキャナーの実機展示



【拡大写真】



## ICT建設機械(MGバックホウ)による施工



【拡大写真】



※MGBH(マシンガイダンスバックホウ)とは、  
バックホウに取り付けた衛星アンテナなどと位置センサーにより施工位置の座標を計算し、登録した三次元設計データと比較することにより設計面に対する施工位置をガイダンスするもの。完成形状を確認しながら施工が可能。